

2020東京オリンピック・パラリンピックにおける大分市の取組について

大分市・大分県

(1)ホスタウン構想の推進

◇大分市の「ホスタウン」登録における交流の相手国等

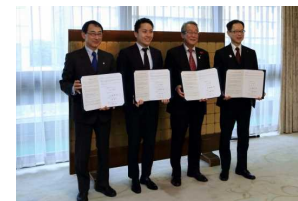
- 対象競技:フェンシング・・・イタリア、ロシア、アメリカ、ハンガリー、ルーマニア、ウクライナ
- 対象競技:7人制ラグビー・・・フィジー
- 対象競技:車いす陸上・・・スイス
- 対象競技:ウィルチェアラグビー・・・イギリス(ホスタウン登録協議中)
- 対象競技:ハンドボール・・・ルーマニア

(2)事前キャンプ誘致

◇事前キャンプ誘致を目指す競技(予定)

屋内:フェンシング、ハンドボール(2019年12月に熊本開催の女子世界大会における事前キャンプの誘致活動中)、ウィルチェアラグビー
 屋外:7人制ラグビー、車いす陸上 ※事前キャンプについては負担割合を県:市=2:1の実行委員会形式で競技団体等と一緒に実施

※フェンシングサーブル競技については、平成29年12月20日に2020年東京オリンピック・パラリンピックの際に大分市で事前キャンプを実施する旨の協定書を(公社)日本フェンシング協会、大分県フェンシング協会、大分県、大分市の4者で締結した。



<実績>

	名称	期間	場所	参加者数
平成27年度 (2015年度)	①フェンシングワールドカップグランプリ大会合同事前キャンプ	平成28年3月8日(火)～22日(火)15日間	大分市コンパルホールほか	94名(8カ国:日本、ロシア、イタリア、アメリカ、ハンガリー、ルーマニア、韓国、チュニジア)
平成28年度 (2016年度)	②女子フェンシングワールドカップグランプリ北京大会合同事前キャンプ大分	平成29年3月13日(月)～21日(火)9日間	県立総合体育館、大分市コンパルホール	43名(4カ国:日本、イタリア、アメリカ、ウクライナ)
平成29年度 (2017年度)	③7人制ラグビー(女子)フィジー共和国代表チーム事前キャンプ大分	平成29年4月12日(水)～18日(金)7日間	駄原総合運動公園、南大分体育館など	17名
平成30年度 (2018年度)	④フェンシング世界選手権無錫大会合同事前キャンプ	平成30年6月30日(土)～7月17日(火)18日間	大分市コンパルホール	110名(13カ国:日本、ロシア、イタリア、アメリカ、ウクライナ他8カ国)
	⑤7人制ラグビー(男女)フィジー共和国代表チーム事前キャンプ大分	平成30年11月5日(月)～11日(日)7日間	駄原総合運動公園、南大分体育館など	男子17名、女子17名

<予定>

	名称	期間	場所	参加者数
平成31年度 (2019年度)	フェンシングワールドカップグランプリ大会合同事前キャンプ	平成31年4月上旬(予定)	大分市コンパルホールほか	調整中
	7人制ラグビー(女子)フィジー共和国代表チーム事前キャンプ大分	平成31年4月上旬(予定)	駄原総合運動公園、南大分体育館など	調整中
	ハンドボール女子世界選手権事前キャンプ	平成31年11月下旬(予定)	大分市コンパルホールほか	調整中



①



②



③



④



⑤

大分市（共生社会ホストタウンの取り組み）

40年近くの歴史がある世界最高レベルの大会「大分国際車いすマラソン大会」の開催都市である実績を活かし、車いすマラソンの強豪国であるスイス連邦を交流相手国とし、東京パラリンピックを契機として、これまで以上に誰もが暮らしやすく訪れやすい都市を目指します。



○ユニバーサルデザインの街づくり

1. ユニバーサルデザインの推進を目的とした店舗等の改修工事等に要する経費について民間事業者に対する補助制度「**大分市バリアフリー改修工事推進事業補助金**」を新設し、今年度7件助成の決定をしています。
2. NTT西日本と「**共生社会ホストタウンの推進に向けたICTを活用したまちづくりに関する連携協定**」を9月25日に締結し、NTT西日本と連携しバリアフリーマップの作成を進めます。
3. 多目的トイレの配置状況等を調査し、**市内の観光マップの外国語版に表示**しました。

○心のバリアフリー

1. 「**スポーツ・オブ・ハート2018in大分**」を9月21～23日に開催しました。
2. 「**輪い笑いフェスタ！大分市福祉のつどい**」を11月3日・6日に開催しました。
3. **パラリンピアン等の学校訪問**を11月16日に開催しました。
4. 衣服に悩みを持つ障がい者やその家族を支援するため、服飾デザイナーによる障がい者向けの服づくりの講座「**障がい者等衣服相談アドバイザー事業**」を5月から毎月2回（全20講座）開催しています。本講座受講生の作品は、11月23日に「**湯にば～さるファッションinべつぷ**」の中で受講生がモデルとして着用し披露される予定です。

○新規事業

「天皇陛下御在位三十年記念 第38回大分国際車いすマラソン大会」開催に合わせ、交流相手国であるスイスとの交流を深めるため、世界トップクラスのイノベーション大国であるスイスの最新技術や、同国の文化を紹介するイベント「**スイスフェア**」を11月17日に開催しました。

大分国際車いすマラソン大会とは・・・

1981年の国際障害者年を記念して、世界で初めての「車いすだけのマラソンの国際大会」としてスタートし、世界最大、最高レベルの大会として、国内外から高い評価を受けています。大会の開催に併せて、国内外から毎年多くの選手が本市を訪れています。

